

2017年合格目標 全69回

スタンダード本科生



※制度の詳細についてはP.36 ページまたは TAC 発行の「教育訓練給付制度(一般)パンフレット」をご覧ください。

【スタンダード本科生・講座カリキュラム】 全69回

入門・基礎期 (～2017年8月)

INPUT

基本講義 (全53回)

基本講義 法令
 独学では理解の難しい各法令の基礎知識を、初心者でも分かりやすく、具体例を交えながら講義を展開します。

- 憲法・基礎法学 8回
- 民法 16回
- 行政法 15回
- 商法 6回

基本講義 一般知識
 大変広範囲にわたる一般知識を、出題可能性の高い分野を中心に効率良く実践的な講義で展開していきます。

- 文章理解 2回
- 政治経済情報等 6回



OUTPUT

ミニテスト (毎回)

毎回講義の始めに前回講義範囲のミニテスト(約10分)を実施します。ミニテストは講義の復習・記憶の定着に効果を発揮します。講義を受け問題を解くことにより、知識が確実に身につきます。

※文章理解は講義内で問題を解くのでミニテストは実施しません。
 ※各科目最終回のミニテストは配付のみです。
 ※個別DVD講座・通信講座のミニテストは、ミニテスト集となり、自習用教材(自己採点)となります(答案提出の必要はありません)。

OUTPUT

科目別答練 (科目・分野毎)

基本講義で学習した内容を再チェックするために、科目毎(民法・行政法は分野毎)に問題演習および解説講義を行います。

- 憲法・基礎法学 1回
- 民法 2回
- 行政法 2回
- 商法 1回
- 政治経済情報等 1回

※文章理解の科目別答練はありません。

応用・直前期 (2017年9月～10月)

OUTPUT

総合答練 (本試験形式 第1回 第2回)

一通りのインプットが終わったら、ここで本試験形式の答練を行います。自分が覚えた知識が本試験レベルの問題でどれほど通用するのか、第1のチェックポイントとなります。

- 答練 2回
- 解説 2回

※個人別成績表はインターネット上(TACWebSchool)にPDFファイルをアップいたします。

OUTPUT

公開模試 (本試験形式)

全国規模で行われる公開模試は、本試験さながらの雰囲気と問題で、今までの学習の成果を試すことができます。また、実質的な合格予備軍の受験生が集まるこの試験で、自分の位置付けを知ることができます。

- 答練 1回

※個人別成績表はインターネット上(TACWebSchool)にPDFファイルをアップいたします。
 ※公開模試の解説講義は、受講形態に関わらず、Web配信のみとなります。

OUTPUT

予想答練 (本試験形式 第1回 第2回)

本試験に向けての最後の答案練習になります。最後の総まとめの試験なので、本試験直前に自分の実力がどの程度伸びているかの最終確認ができます。

- 答練 2回
- 解説 2回

※予想答練は、自己採点となります。